

みやわか



市議会だより



9月定例会

平成21年度決算認定	2~3
常任委員会報告	4~5
補正予算・審議結果報告	6~7
意見書・市長報告	8~9
一般質問	10~15
ちよつと一言・編集後記	16

犬鳴川河川公園

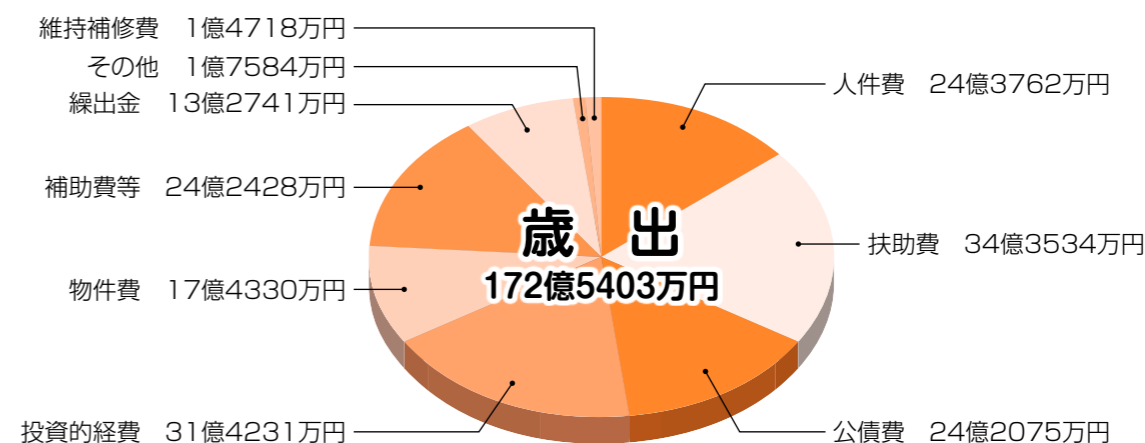
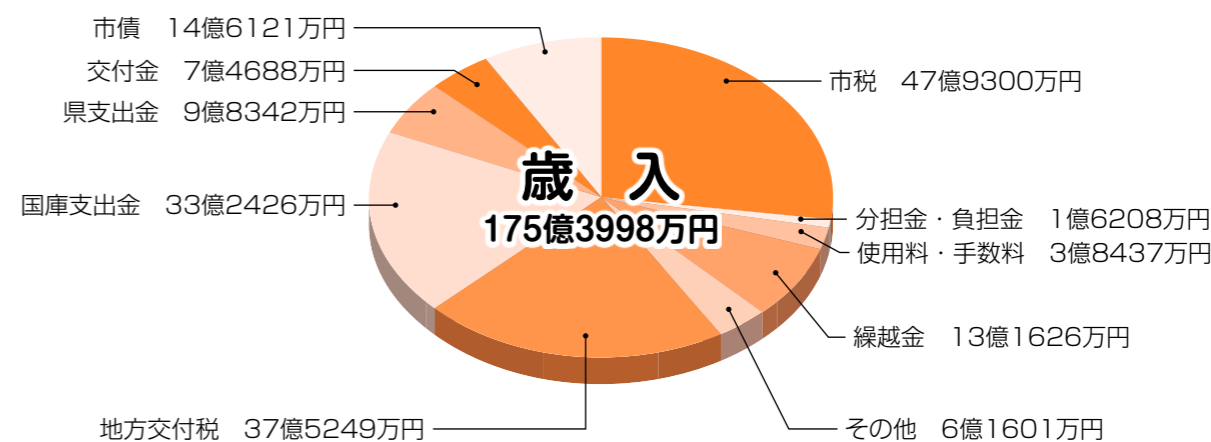
No.19 平成22年11月1日号

認定第1号 平成21年度 一般会計・特別会計決算

会計名	歳入総額	歳出総額
一般会計	175億3998万円	172億5403万円
国民健康保険	34億2563万円	33億2510万円
老人保健	6011万円	5418万円
後期高齢者医療	3億8371万円	3億7558万円
住宅新築資金等	4433万円	3784万円
簡易水道事業	1億2189万円	1億2086万円
公共下水道事業	4億7729万円	4億6476万円
吉川財産区	107万円	85万円

認定第2号 平成21年度 水道事業会計決算

会計名	収益的収入	収益的支出
水道事業会計	4億5979万円	4億9103万円



決算審査特別委員会報告

(要旨)

委員長 松尾 幸 主

収支については、歳入合計175億3998万円に対し、歳出合計172億5403万円で、差引残高2億8595万円となっています。しかし、税収の落ち込みや予定納税に係る還付金等の増加で、「単年度収支額」は5億1677万8千円の赤字となっています。

主な質疑は次のとおりです。

- 問** 今後の財政運営について。
答 今後は基金を取り崩すことなく運営できた。市債のピークは平成26年から27年になり、それ以降は改善される。
- 問** 補助金などを受け取っている団体が適正な運営がされているか確認は。

答 予算査定時に資料を提出させ判断しており、繰越金や基金の有無等を確認し毎年判断している。

問 物品購入について市内業者を優先すべき。

答 160品目の会計物品を10社で見積り入札している。そのうち3社が市内業者で、会計物品以外は各所管で発注している。

問 公用車の管理は今後どうするか。

答 普通車は軽自動車にし、リース契約を進めていきたい。

特別委員会での審査結果
 認定第1号 賛成多数で認定
 認定第2号 全員賛成で認定
 ※認定第1号、認定第2号の内容は次ページ上段に記載

特別委員会報告

自治基本条例制定審査特別委員会

委員長 中島 健 三

8月20日に嘉麻市、8月23日にうきは市で自治基本条例の先進地視察を行いました。
 嘉麻市は本年6月に議会での議決を受け条例が施行されています。
 うきは市の自治基本条例は「うきは市協働のまちづくり基本条例」という名称で市民の方が中心となり、33回もの策定委員会と、非公式での多くの会合を経て条例案を市長に提出しました。
 うきは市の基本条例は未完成であることを前提に、5年に1度条例の見直しをするといったものでした。
 委員会では現在提案されている条例案を逐条ごとに審査し、調査検討を続けることで継続して審査すべきものと決しました。

学校整備調査特別委員会

委員長 中尾 ハギ子

宮若市で今後進められる学校整備が、宮若市のまちづくりと子どもたちや市民にとってより良いものとなるよう調査研究をするため、6月議会で決議され設置された委員会です。
 教育民生委員会の6名と総務委員会及び産業建設委員会から選出の各2名からなる10名の委員で構成しています。
 まず、委員会では、これまでの学校整備の取り組みについて教育委員会から経過説明を受け、「宮若市学校等整備計画」の素案をもとに協議を行いました。

9月議会では、市長よりこの「宮若市学校等整備計画（中学校、若宮南小学校編）」の策定について報告がなされ、各地域で説明会が開かれているところです。

現在、委員会では、若宮南小学校の統合や新設中学校開校に向けた必要な項目について議論を行っています。市民が納得し、子どもたちが安心して通学できるにはどのような条件整備を整えることが良いのかを具体的に方針として取りまとめ、今後の議会に報告したい考えです。



- 開催日 内容
- 6月24日 正副委員長の互選：委員長 中尾ハギ子、副委員長 浜崎稔哉
 - 7月7日 これまでの経過について：教育委員会から説明を受け、質疑
 - 8月6日 整備計画（素案）について：教育委員会から説明を受け、質疑
 - 8月25日 資料請求（①～⑤）の回答について：教育委員会から説明を受け、質疑
- ①宮若市平成29年度目標人口32,000人時の児童・生徒数の予想値
 - ②再編後の教職員の配置予定
 - ③教材品に係る保護者負担分
 - ④通学におけるバス利用時料金
 - ⑤通学路一覧（危険箇所を示したものの）

委員会報告

総務委員会

委員長 中島 健三

宮若市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

● 少子化の進行により、男女がともに子の養育を担う体制作りのため条例の一部を改正するものです。



主な内容

● 配偶者の就業等の状況に関わりなく、育児を行う職員の早出遅出勤務及び時間外勤務の制限を求める事が出来るようになりました。

全員賛成で可決

宮若市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

育児環境の整備のため条例の一部を改正するものです。

主な内容

● 育児休業をすることができない職員の範囲の見直し
(現行) 配偶者が育児休業をしてい

る場合など、職員の配偶者が常態として養育できる場合、育児休業をすることができません。
(改正) 配偶者の就業等の状況に関わりなく職員は育児休業をすることが出来ます。

● 再度の育児休業をすることができる特別の事情
(現行) 育児休業の取得は原則1回。配偶者の疾病など特別の事情がある場合を除き、再度の育児休業をすることはできません。
(改正) 子の出生から57日以内に最初の育児休業をした職員は、特別の事情がなくても再度の育児休業をすることが出来ます。

全員賛成で可決

教育民生委員会

委員長 塩川 恭子

財産の取得について

毛勝総合公園を整備するにあたり、野球場用地4万4千643.13平方メートル、調整池1万520.

産業建設委員会

委員長 島 本 昌 典

民事調停の申立について

3ヶ月以上の家賃を滞納している市営住宅入居者に対し納付指導に応じない者、10名が対象となっていました。その後3名が納付したので、実質7名に対し、民事調停の申立てをするものであります。

全員賛成で可決

土地改良事業の実施について

若宮中学校の北に位置します梅木溜池の老朽化による災害を未然に防止するため、当該溜池の整備を実施するものです。

全員賛成で可決

字区域の変更について

乙野、脇田、湯原、下、小伏地区を対象とした、吉川地区県営土地改良事業で、小伏地区の換地処分を行うに当たり、字の区域の変更を要する議案であります。

全員賛成で可決



毛勝総合公園 野球場

入所施設の存続と障害者自立支援法に基づく新体系移行の推進停止を求める意見書提出の請願書

自立支援法の内容や経過、市内の状況等について説明を受け、健康増進課からは、「障害者自立支援法は5年の経過措置が設けられている。それまでに新体系に移行しないことには施設の経営が成り立たなくなることも考えられる。自立支援法では、日中活動の場と住まいの場を分けて事業することになっているので、旧法の施設ではそのための整備が必要。」との説明をうけました。

また、請願者からは、「昼・夜一貫した指導体制で、個々の能力を伸ばしていただきたい。」と切実な思いをお伺いしました。

討論では、「障害者の福祉向上については、我々議員は良くなる方向へ働きかけを行う立場に変わりはないが、法律に定められている以上、新法に移行して、利用者のニーズに応えようと奮闘している事業所もある。しかし、『知的障害施設の昼夜一貫した指導体制施設の存続を強く求めます。』という項目は、障害のある子を持つ親御さんの切実なる思いであり、十分に理解できるものである。」といった意見が出されました。



全会一致で趣旨採択

請願者の方から「新法の動向を見ながら、今後も、一歩一歩良くなる方向へ運動を続けていく。」との決意もありました。

人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書

6月定例会で継続審査となった陳情です。前回審査した際と状況が変わっていない。国の動向も未だはっきりしていないとして、全会一致で「継続すべきもの。」と決めています。

全会一致で継続審査



梅木溜池

審議結果報告

宮若市一般会計補正予算（第1号）

議案番号	議案名	議決内容
議案第43号	民事調停の申立てについて	原案可決
議案第44号	宮若市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第45号	宮若市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第46号	土地改良事業の実施について	原案可決
議案第47号	字区域の変更について	原案可決
議案第48号	財産の取得について	原案可決
議案第49号	平成22年度宮若市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第50号	平成22年度宮若市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第51号	平成22年度宮若市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
認定第1号	平成21年度宮若市一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定
	平成21年度宮若市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	
	平成21年度宮若市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	
	平成21年度宮若市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	
	平成21年度宮若市住宅新築資金等特別会計歳入歳出決算認定について	
	平成21年度宮若市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	
	平成21年度宮若市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	
平成21年度宮若市吉川財産区特別会計歳入歳出決算認定について		
認定第2号	平成21年度宮若市水道事業会計決算認定について	原案認定
議案第28号	宮若市自治基本条例の制定について	継続審査
議員提出議案第7号	子宮頸がん予防措置実施の推進を求める意見書	原案可決

番号	請願及び陳情	議決内容
22年請願第2号	入所施設の存続と障害者自立支援法に基く新体系移行の推進停止を求める意見書提出の請願書	趣旨採択
22年陳情第5号	人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書	継続審査

【請願】・【陳情】とは

市政に関する事柄について、直接市議会へ要望する方法として、「請願」と「陳情」があります。提出された請願は議会で審議され、採択か不採択かが決められます。

採択された請願は市長に請願書を送付したり、関係機関に意見書や要望書を提出したりして、解決を図るように求めます。請願には議員の紹介が必要となります。

議決結果＝賛成多数で可決

一般会計補正予算（第1号）中、総務委員会では、歳入補正全般、地方債補正、歳出の議会費を、教育民生委員会では歳出の民生費、教育費を、産業建設委員会では歳出の衛生費、商工費、消防費、災害復旧費について審査を行いました。

一般会計補正予算の主な内容	
内 容	補 正 額
地デジ難視聴地区整備	597万円
災害復旧費	2億4688万円
生活保護住宅手当扶助費	311万円
鞍商跡地調査設計委託料	4900万円

補正前の予算額	167億7729万2千円
補正額	3億1343万5千円
補正後の予算額	170億9072万7千円

反対討論

市長の権限は絶大である。本市においても様々な事業が行われているが、議員はその途中の計画に関与することはできず、予算に対する判断しかできない。しかし、その時は結果が出ている。学校再編に関する設計委託料の予算が計上されているが学校整備調査特別委員会は審査の途中である。特別委員会の結論を待って予算を計上すべきである。現時点での予算計上は時期尚早である。

賛成討論

予算執行は学校整備計画の住民説明会が終わった後でなければ住民の方々に対して逆なですような事はしないよう求めている教育民生委員会の総意である。今回の再編は宮田町・若宮町合併協定書の学校の設置及び廃止については必要であれば地域や保護者等の理解を得ながら、学校の統廃合も検討するとされており、これが基本となっている。今、学校整備調査特別委員会が設置されている。地域、子供達にとってより良い学校再編となるよう努めるのが議会の役割であり、責務ではないか。

宮若市簡易水道事業特別会計

議決結果＝全員賛成で可決

補正前の予算額	1億1131万1千円
補正額	666万8千円
補正後の予算額	1億1797万9千円

宮若市水道事業会計

議決結果＝全員賛成で可決

水道事業費

既決予定額	4億7212万2千円
補正予定額	110万5千円
計	4億7322万7千円

子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書

HPV（ヒトパピローマウイルス）感染が主な原因である子宮頸がんは、「予防できる唯一のがん」と言われています。年間約1万5000人が新たに罹患し、約3500人が亡くなっていると推計されていますが、近年、若年化傾向にあり、死亡率も高くなっています。結婚前、妊娠前の罹患は女性の人生設計を大きく変えてしまいかねず、子宮頸がんの予防対策が強く望まれています。

子宮頸がんの予防対策としては、予防ワクチンを接種すること、および予防検診（細胞診・HPV検査）によってHPV感染の有無を定期的に検査し、前がん病変を早期に発見することが挙げられます。

昨年、子宮頸がん予防ワクチンが承認・発売開始となり、ワクチン接種が可能になりました。費用が高額なため、一部の自治体ではワクチン接種への公費助成を行っていますが、居住地により接種機会に格差が生じることがないよう国の取り組みが望まれます。予防検診の実施についても同様に、自治体任せにするのではなく、受診機会を均てん化すべきです。

よって、政府におかれては、子宮頸がんがワクチン接種と予防検診により発症を防ぐことが可能であることを十分に認識していただき、以下の項目について実施していただくよう、強く要望します。

記

一、子宮頸がん予防ワクチン接種の実施の推進

- ① 予防効果の高い特定年齢層への一斉接種および国による接種費用の全部補助
- ② 特定年齢層以外についても一部補助の実施
- ③ 居住地域を問わない接種機会の均てん化
- ④ ワクチンの安定供給の確保および新型ワクチンの開発に関する研究

一、子宮頸がん予防検診（細胞診・HPV検査）の実施の推進

- ① 特に必要な年齢を対象にした検診については国による全部補助
- ② 従来から行なわれている子宮頸がん検診を予防検診にまで拡大
- ③ 居住地域を問わない受診機会の均てん化

一、子宮頸がん及び子宮頸がんの予防に関する正しい知識の普及、相談体制等の整備

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年9月17日

福岡県宮若市議会 議長 寶 部 勝

内閣総理大臣 殿

厚生労働大臣 殿

市長報告

◆市長報告1

平成21年度宮若市行政改革実施計画（集中改革プラン）の進捗状況の報告について

集中改革プランでは、平成18年度から平成22年度までの5カ年において、総額32億90万円の目標に対し、1年前倒しで合計35億1,061万8千円の財政効果を実現しています。

平成21年度においては、8億6,670万円の目標額に対して、12億1,841万円の実績額です。

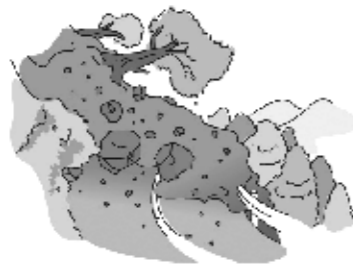
平成21年度の主な取組み内容は、職員の見直し及び給与の適正化など「行政運営の効率化」により6億8,290万8千円、市税等の収納率の向上並びに滞納対策の強化、自主財源の確保など「健全な財政基盤の確立」により5億1,810万7千円、公共施設の効率的な運用による「効率的な住民サービスの向上」により1,739万5千円の財政効果となっています。

◆市長報告2

平成22年7月発生梅雨前線豪雨被害と対応について

7月10日から15日にかけて停滞した梅雨前線豪雨は、降り始めからの連続雨量が405.5ミリに達しており、特に14日の午前3時から4時までの1時間最大雨量は42ミリを記録しました。

この梅雨前線豪雨により、市内の被害報告が200件に達しており、このうち、道路河川等の公共施設では、単独災害復旧工事にて59件、補助災害復旧工事にて5件の対応を予定しています。



また、農地農業施設では、単独災害復旧工事にて61件、補助災害復旧工事にて15件の対応を予定しています。

◆市長報告3

宮若市学校等整備計画（中学校、若宮南小学校編）の策定について

平成20年6月定例会において報告した宮若市学校等整備方針を基本として、今後の教育環境の充実を図るための具体的な学校づくりに向けて、宮若市学校等整備計画（中学校、若宮南小学校編）を策定しました。

この計画は、3つの章及び資料編で構成されており、「計画の総論」「基本計画」「今後の学校整備に向けて」について、それぞれ詳述しており、子ども達が集団生活を通して互いに学び、尊重し合い、幅広い資質を培って、様々な困難にも果敢に挑戦し、自ら未来を切り拓いていくことができる子ども達の育成を目指しています。



◆市長報告4

若宮地区の幼稚園の3年保育の実施及び再編について

保護者からの要望が強い、幼稚園の3年保育及び預かり保育の実施を平成24年度を目処に若宮地区で試行的に実施し、同時に若宮地区の幼稚園の再編も検討したいと考えています。

3年保育の実施は、異年齢の子ども同士の交流の機会を増加させるもので、子ども達の育成に大いに寄与できるものと考えています。



避難場所(避難所)の見直しについて



谷口 重隆

問 何を根拠に現在の避難場所(避難所)は何時指定されたのか。

答 市長 本市の避難場所については、合併前における旧両町の避難場所の状況を踏まえ、公共・公共的施設を基本に「住民が良く知っている施設であること」「土石流、がけ崩れ、地すべり等の土砂災害を受けおそれのないこと」「危険物施設等が近くにないこと」さらに、人家等から比較的距離にあること等を勘案し、平成19年3月策定の宮若市地域防災計画において、避難場所として利用する施設として指定すると共に、自治会長等、地域の方々との連携を図ることで避難場所周辺の被災状況を的確に把握し、公共・公共的施設を避難場所として、住民の方々に周知してまいります。

問 近年、避難場所(避難所)に指定されているにも関わらず、避難者が避難できないという状況はなかったのか。あるならば、見直しをすべきと思われるが如何か。

答 市長 去る7月の梅雨前線豪雨では、幸いにして、避難勧告・避難指示等の発令には至っていません。

問 昨年7月の中国・九州北部豪雨をはじめ、近年の予測しがたい突発的な集中豪雨の発生により、一部の避難場所運営に影響が及んだこと等の検証を踏まえ、今後は、災害の種別や規模、要避難者数、



地理的条件等を勘案すると共に、自治会長等、地域の方々との連携を図ることで避難場所周辺の被災状況を的確に把握し、公共・公共的施設を避難場所として、住民の方々に周知してまいります。



弓削田 敬

問 集中管理体制は問題なく行われているのか。

答 市長 宮若市行財政改革実施計画の取り組みの一環として、平成19年度において「宮若市公用車管理計画」を策定し、経営の削減を図るとともに、管理、運行を効率化し、保有台数の適正化を図っています。現在、公用車は36台を集中管理しています。円滑な運行が出来るように、集中管理体制の効率的な改善に取り組んで参ります。

中豪雨における市内の県道及び市道の道路冠水は、21年度16箇所、22年度7箇所です。道路冠水の要因は、様々なケースが考えられるが直接的には近年の特徴的なゲリラ豪雨が挙げられます。短時間により、排水路及び河川等



問 水害に対する本市の対策について。

答 市長 平成21年・22年の集

の排水処理能力を超えた降雨により発生し、本市の末端放流先の一級河川犬鳴川においても氾濫危険水位に達した状況です。対象道路の改良については、周辺の家屋や農地等の地形条件等にも影響することが考えられ現状は

困難です。今後は、本市の道路・河川等の整備事業を進めて上で、関係機関と連携し、防災対策を考慮した効果的な事業計画に取り組んでまいります。

問 防災計画における避難場所は適切か。

答 市長 本市の避難場所は、合併前における旧両町の避難場所を踏まえ、人家等から比較的距離にあることを勘案し避難場所施設として宮若市地域防災計画に指定することも防災マップ等により住民に周知しています。利用にあたっては、災害の種別や規模、要避難者数、地理的条件等を勘案し、地域住民の方と連携により、避難場所周辺の被害状況を把握し、安全性を確認した上で当該施設を避難場所として、住民の方々に周知してまいります。

「国保危機」の現段階と「広域化」について問う



和田 善久

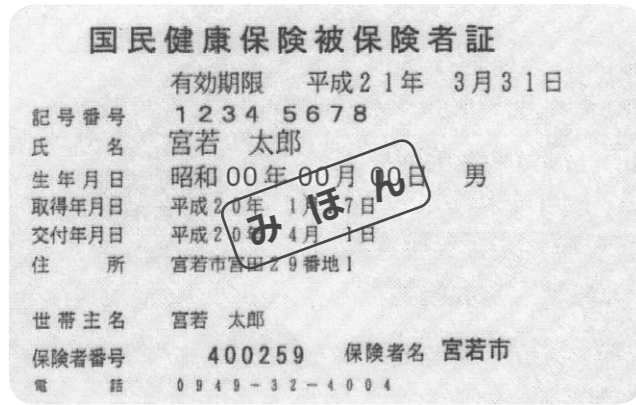
問 本市の国民健康保険加入者の約90パーセントが年所得200万円以下である。年所得200万円の4人家族で29万5千円の国民健康保険料の負担をい

問 厚生労働省の国民健康保険課長が「市町村によっては大幅に保険料が上がったりと大きな変動が生じるので、数年かけて保険料を徐々に平準化していく必要がある」と言っている。任意であるなら支援方針を尊重するの

問 厚生労働省の国民健康保険課長が「市町村によっては大幅に保険料が上がったりと大きな変動が生じるので、数年かけて保険料を徐々に平準化していく必要がある」と言っている。任意であるなら支援方針を尊重するの

問 市民生活課長 本年12月の支援方針を見て今後の動向を見守っていき、値上げにならないか心配しています。

問 市長 今回の国民健康保険法の改正では、国民健康保険事業の広域化・財政の安定化を推進するために、福岡県でも



問 市民生活課長 本年12月の支援方針を見て今後の動向を見守っていき、値上げにならないか心配しています。

公用車の管理体制について問う

入札改革の進捗状況について



大島 和武

問 今年度の評価方式での入札実施件数は。

答 市長 入札・契約制度改革の一環としての総合評価方式導入については、国・県の指導を受けて準備を進めています。現在、対象工事の種類・規模・工法の決定方法及び外部委員会の設置など、近隣で試行的に実施している自治体の事例等も踏まえ、具体的な実施要領について県とも協議しながら集約を行っているところ

問 自立支援法のもとで移行し、施設退去を余儀なくされる障害者に対する行政の住宅・雇用対策について。

問 自立支援法のもとで移行し、施設退去を余儀なくされる障害者に対する行政の住宅・雇用対策について。

問 市長 平成18年度に施行された障害者自立支援法では、入所サービスや、日中活動事業と居住支援事業に分け、サービスの組み合わせを選択することとされており、旧法の施設は、平成23年度の経過措置期間までに自立支援法へ移行しなければならぬこととされています。この旧法の施設から自立支援法の「施設入所支援」に移行した場合は、障害程度区分4以上(50歳以上)の場合区分3以上)の方が対象となります。そのため、地域生活

問 自立支援法のもとで移行し、施設退去を余儀なくされる障害者に対する行政の住宅・雇用対策について。



産業振興に即効性のある施策を



松尾 幸主

宮若市の農商工い... ずれの産業も景気回復の遅れで疲弊している。プロジェクト会議を経ての計画もい... が、年度内に決裁し実施することも必要と思... うが。

市長 平成20年度より取... 組んでいる農・商・工... 連携事業は、商品開発... や販売戦略に関する専... 門知識を有したアドバ... イザーを招き、市内の... 農商工に携わる方々を... 委員とした、「米によ... る連携委員会」、「観... 光開発委員会」、「地... 産地消費委員会」を組織... して取り組みを続けてい... ます。

中から、本市が誇れる... 農産物をはじめとした... 特産品の販売戦略や、... 新たな加工品の開発等... の取り組みを進めてい... ます。

具体的には、米の販... 売戦略の一環として、... トヨタ九州従業員への... 米の販売や、毎月第3... 木曜日には吉塚駅で、... 米の試食販売などを実... 施し、また、新たな商... 品開発では、宮若産巨... 峰レーズンを使ったス... イーツの試作販売など... を手がけています。

さらには、福岡市など... で開催される各種フェ... ア等への、特産品の出... 品などに取り組むと... もに、今や本市を代表... し、全国的にも脚光を... 浴びている「追い出し... 猫」については、本年... 10月に「上海万博」へ... の出品も決定していま... す。



施設整備と併せて産業... 振興につなげたいと考... えています。

市長 近隣の事例として、... 武雄市では、有害鳥獣... であるイノシシを捕獲... し、これを生産物とし... て加工販売する取り組... みが全国的に注目され... ており、他市町村にお... いても、行政としての... 色々な取り組みが行わ... れています。

今後、これらの先進... 事例等も参考にしながら、... 取り組み可能な対... 策について、調査・検... 討したいと考えていま... す。

高齢者福祉について



中尾 ハギ子

本市における高齢... 者（90歳以上）の状況... は、（不明高齢者は本... 市にあるか）

市長

平成22年8月4日現... 在、宮若市の住民基本... 台帳及び外国人登録者... のうち、90歳以上の高... 齢者は575人となっ... ている。この方々につ... いて、概ね1年以内に... 医療保険・介護保険の... 受診状況等を確認し、... さらに医療・介護を利... 用されていない8名に... ついては、在宅介護支... 援センターに訪問調査... を依頼し、全員の所在... を確認しており、宮若... 市では90歳以上の不明... 高齢者はありません。

高齢者に対する... サービスの取り組み及... びその対応は。

市長

介護保険地域支援事... 業として、特定高齢者... 把握事業や介護予防教... 室等を開催し、自立し... た日常生活を営むこと... ができるよう支援して... います。

また、在宅介護の総... 合的な相談に応じる在... 宅介護支援センターの... 設置や、福祉緊急通報... システム事業、老人日... 常生活用具給付等事業... 等を実施しています。

更に、一人暮らしの高... 齢者などの見守り事... 業は、本年度より、日... 常の活動で地域の住民... と関わりのある事業者... の方々の協力を得て、... 事業の拡充を図ります。

施設サービスは、養... 護老人ホームへの入所... 措置や、独立して生活... をすることが不安な高... 齢者に対する住居の提... 供として、生活ハウス... 支援事業を行っています。

生きがい対策とし... しては、敬老祝金の支... 給や、社会福祉セン... ター無料入館券配布事... 業及び老人クラブ連合... 会、シルバー人材セン... ターへの助成を行って... おります。



市民サービスの原点とは何か



中島 健三

市民の声をどのよ... うに聞いているのか。

の地域が抱える課題や... 問題点等を市民と行政... が共有しています。

宮若市の子供たち... が豊かな心と広い... 視野を持ち、未来... にチャレンジする... ためどんな環境づ... くりを行うのかそ... の方針を問う

整備計画の内容を... お聞きしたい。

教育長

今回策定した学校等... 整備計画は、学校再編... の必要性、再編の枠組... み、再編後の新設校の... 配置、学校整備の実施... 時期などについて記述... しています。その中で、... 宮田中学校と宮田光陵... 中学校を再編し、新設... 校を旧鞍手商業高校跡... 地に配置し、宮田西中... 学校と若宮中学校を再... 編し、新設校を若宮中... 学校に配置すること... とし、それぞれの新設



中学校を平成25年度開... 校とし、若宮南小学校... については、平成23年... 度に若宮小学校と統合... します。

教育長

学校教育にかかると、... 様々な環境に目を向け... ると、ひとつひとつが... 十分に整っているとい... う状況ではありませ... ん。今後は、本市の将... 来を担っていく子ども... たちを育成していくた... めにも、学校教育環境... を十分に整えながら教... 育を進めたいと考えて... います。

龍伸採石場の跡地の防災対策を問う



茅野 勝

採石場閉鎖までの... 又、今日までの経過の... 説明を求め。

市長

龍伸鉱業は龍徳地区... において、町有地を借... 地して砕石業を営んで... いましたが、地域の安... 全等を脅かす違法な砕... 石採取を強行し続けた... ため、当時の宮田町は、... 町有地の明渡しと、損... 害賠償金の支払い請求... を提訴し、平成14年10... 月9日に全面勝訴の判... 決が下されました。

このような事から、... 跡地付近に所在する龍... 伸鉱業所有地を環境保... 全等の観点から取得し... ています。

市長

裁判の過程で、周辺... 部へ被害を及ぼさない... 必要最小限の防災対策... を基本とした、跡地整... 備計画を提示していま... す。防災対策について... は、洪水調整機能と泥... 水沈砂機能を兼ねた調... 整池を配置し、法面部... には現況地形を保護す... るため、中段部までの... 盛土整形を施しながら... ら、元の山林に戻して... 行くことを基本とした... 取り組みを進めたいと... 考えています。

また、在宅介護の総... 合的な相談に応じる在... 宅介護支援センターの... 設置や、福祉緊急通報... システム事業、老人日... 常生活用具給付等事業... 等を実施しています。

本城新立1613... の111609の... 2の土地について... 尋ねる

議会の議決なしに... 地役権設定、補償金の... 代理受領、土地の名義... 変更が出来るのか。法... 的根拠の説明を求め。

市長

いずれの土地も、大... 正15年の、宮田町と香... 井田村による町村合併... 時の村議会議決等、過... 去の経緯や管理のあり... 方を踏まえながら、... 総合的な判断がなさ... れ、当事者間で取り交... わされました約定等に... 基づきまして、所有権... 移転手続きがなされる... とともに、九州電力の... 地役権設定がなされ、... 補償金が支払われたも... のです。

特定健診について



吉野 英史

制度は医療費の増大につながっていないか。

市長

特定健診は、メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍を特定し、生活習慣病改善のための指導をすることにより、深刻な疾患へ発展することの予防を目的としており、将来的な医療費の伸びを抑制するための一つの施策でもあります。

被保険者の方がこの健診を契機として、一時的に新たに受診されたとしても、生活習慣病が改善されれば、将来的には全体の医療費の抑制に繋がるものと考えています。



健診後の要指導者の率についてどう思われますか。

市長

平成20年度の当市の健診状況は、受診者745名のうち、生活習慣の改善の必要性が中程度の方が12パーセントの89名、より改善の必要性が高い方が、4・3パーセントの32名となっている。この割合は福岡県平均とほとんど差はみられません。

今後、未受診者への受診勧奨と併せて、支援・指導すべき方を減少させるべく、効果的な取り組みを検討してまいります。

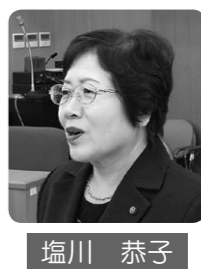
腹囲などの基準で人の健康が測れるか。その根拠について。

市長

特定健診における腹囲の基準は、男性は85センチメートル以上、女性は90センチメートル以上となっており、腹囲が大きくなるほど生活習慣病発症の危険性は増加することが報告されています。

また、この健診では腹囲だけでなく、血糖・尿検査や血圧測定等の結果により総合的にリスクを判断することになっていきます。

今後とも、日々の健康管理、健康増進を目的に生活習慣そのものを改善し、生活習慣病の発症を未然に防げるよう、啓発・指導に努めます。



塩川 恭子

筑豊地域の現状と宮若市の状況について。

市長

県内の状況は「毒物及び劇物取締法」により、シンナー等乱用少年を、平成21年に115名検挙、補導。検挙補導人員は10年連続全国ワースト1位となっている。シンナー等乱用少年が、筑豊地域全体で38人検挙、補導、宮若市が3人、内訳は高校生及び有職少年。『覚せい剤取締法』では筑豊地域5人宮若市の該当はありません。

小・中学校における薬物乱用防止教育について。

教育長

小学校では5、6年生、中学校では3年生を中心に保健の時間

学習しています。小学校では教科書を用いた薬物乱用の害について、中学校では教科書を用いたり、外部の講師として警察官を招き学習を進めています。最近では、誘いを効果的に断る方法として、役割を演じて練習する「ロール・プレイング」形式の授業を取り入れた学校も増えています。

庁舎及び出先機関を含む公共施設の受動喫煙対策について。

市長

健康増進法の趣旨を踏まえ庁舎及び出先機関を含む公共施設での屋外の喫煙は原則禁止としており、喫煙場所については、他人に影響を及ぼさない箇所に喫煙場所を設置するなど受動喫煙の防止に努めています。

教育現場における喫煙対策について。

教育長

児童・生徒には、薬

物乱用防止教育の中で喫煙の及ぼす害などの教育を行っています。学校の喫煙対策では、全ての学校で施設内禁煙或いは分煙対策等を行っています。

薬物乱用キャラバンカーの活用について。

教育長

この事業は、青少年の薬物乱用防止に関する正しい知識を啓発するもので、小・中・高を対象に啓発指導を行うものです。全国で8台・福岡県に1台設置されている。教育委員会と連携を行い小中学校で活用について検討してまいります。



指定管理者について



安永 友則

指定管理者の現在の運営状況はどうか。

市長

本市が公の施設として、指定管理者による管理を行わせている施設は、6施設で議会の議決を経て指定管理者の指定を受けており、公の施設としての設置の目的、業務の性質等、指定管理者が行う管理の基準、及び業務の範囲を遵守して運営しています。

協定書・条例等に基づく施設等の運営は適正か。

市長

それぞれの施設の指定管理者は、設置条例に基づき、協定書を遵守した管理運営を適正に行っていると判断

しています。

行政指導・改善報告等はどうか。

市長

行政指導や改善勧告等に該当するような運営がされているとは聞いていません。

子育て、育児問題について

子育てについて、育児放棄・虐待等あつてはならないが、市内の状況は。

市長

本市には、虐待による死亡事件は発生していないものの、児童相談所が保護措置を行っている事例もあります。

相談件数・通報等は。

市長

本市の平成21年度の



子育て・育児等に関する相談件数は、96件、延べ2,409件で、このうち、児童虐待に関する相談件数は、20件、延べ625件。また、児童虐待等の通報は6件です。

市の対応体制は。

市長

児童の虐待等を未然に防止し、早期発見を図るために、宮若市要保護児童対策地域協議会を設けています。

また、宮若市家庭児童相談員を2名配置し、子育ての悩みや家庭問題に関する各種相談に対応しています。特に、児童虐待等が発生した場合は、福岡県宗像児童相談所と連携し、児童の一時保護措置などを行っています。

宮若市中学生と韓国晋州東中学生との国際交流事業を実施

今回で3回目となりました、国際交流事業を去る8月17日から19日の3日間で行いました。今回からは宮若市議団が主催となり、日韓の中学校から20名ずつ参加し、マリーホールでの歓迎式典の後、トヨタ自動車九州見学や阿蘇ファームランド、グリーンランド等で交流を深めました。最初は言葉の違いもあり戸惑いもありましたが、次第に打ち解け、身振り手振りで会話をし、見送りの博多港ではお互いのメールアドレスや名札を交換し、別れを惜しんでいました。来年度は韓国で国際交流事業を予定していますので、ぜひ参加をお願いします。



市議会を傍聴してみませんか

次の定例会は 12月7日(火) からの予定です。

まちのわだい



宮永踊り

「宮永踊り」は疫病退治・五穀豊穡を祈願し奉納される祭事で、宮永地区の伝統行事として継承されています。



子どもまつり

多くの参加者で賑わった「子どもまつり」。



西鞍の丘運動公園

アビスパ福岡の選手を迎えての芝生フィールドのオープニングイベント。

ちよっと一言

●議員の声が聞き取りにくい方がいましたので、発言をできるだけ分かりやすく短くしていただいた方が良いと思います。ご苦勞様。感謝しております。

50代 女性

●質問が長い。もう少し分かりやすく、端的な質問をお願いしたい。

70代以上 男性

●本会議のみならず、各委員会も出来れば傍聴したい時があるが、全ての委員会が傍聴可能な体制へして頂きたい。

60代 男性

編集委員会より 本会議は傍聴可能です。委員会は委員長の許可があれば傍聴することができます。傍聴希望の方は、事前にご連絡下さい。

編集後記

だいぶ涼しくなってきました。9月議会も終わり、私にとって3度目の議会だよりの編集です。

議会の様子を少しでも正確に伝えたいと思います。

前例にとらわれず、新たな視点から伝えてまいります。

ひとりでも多くの方々に、この議会だよりに目を通していただき、市政に関心を持っていただけるようにがんばってまいります。

浜崎 稔哉

議会広報調査特別委員会

- | | | |
|------|----|-----|
| 委員長 | 中尾 | ハギ子 |
| 副委員長 | 松尾 | 幸主 |
| 委員 | 川口 | 誠 |
| 委員 | 吉野 | 英史 |
| 委員 | 塩川 | 恭子 |
| 委員 | 浜崎 | 稔哉 |
| 委員 | 茅野 | 勝 |